



# ひよこのあしあと

お天気の良い日の窓際はポカポカと温かいです。窓を開けるとヒヤッと風が冷たく、秋の深まりを感じる頃となりました。急激な気温の変化に体調を崩しお休みする子や、今も鼻水が出ている子が多いです。体調の変化に気を付けながら、小さな変化にも気づき、保護者の方にその様子を伝え合いながら、元気に過ごせるようにしたいと思います。



# 日々の様子

毎月の壁面や行事の制作でお絵描きをしています。筆に絵の具をつけてトントンしたり殴り書きをしたりすることにだんだん慣れてきました。以前は抱っこして腕や手を支えて描いていましたが、今ではテーブルに向って椅子に座り、筆やクレヨンを一人で持って描ける子が増えてきました。描き上がった新しい壁面制作を飾った日には、子ども達はいち早く変化に気づき、喃語を発して指差しをして私達に教えてくれます。抱っこして貼り付けた絵の側に行くと、「トントンしたんだよね」「お手々ペッタンしたんだよね」と言わんばかりに、絵に触れて話しかけてくれます。新しい作品が出来上がったことの喜びを共に感じ、また次回のお絵描きを楽しみにしています。



# エピソード記録

日々の生活の  
1コマを紹介します

子ども達に自我が生まれてきて、「それ、ボクの」「それ、ほしい」「嫌だ」こういった気持ちがあってもまだ言葉にはならず、時には噛み付きそうになったり手が出そうになることがあります。また何の理由もない場合もあります。お友達が遊ぶ様子を近くで見たり、お友達と一緒に遊びたかったり、持っている玩具が欲しかったりして、そのような場面が見られることがあります。でもそこには様々な理由があり、その思いを伝えようとする姿も見られています。まだ力加減や伝え方が難しく、噛み付こうとしたり手が出そうになることもあります。保育教諭が側で見守りながら、一人ひとりの思いに寄り添って代弁し、声を掛けています。お友達や保育教諭との関わりを大切にしながら、日々の遊びを楽しめるようにしていきたいと思っています。

